

部会名： まちで暮らすネットワーク ～地域生活支援拠点部会～					
部会長（氏名・所属先） 偕恵いわまワークス			副部会長（氏名・所属先） 基幹相談支援センター		
構成機関	相談支援従事者	1	就労支援センター		発達障害者支援センター
	障害福祉サービス事業者	16	医療機関	1	教育関係機関
	民間企業		高齢者介護の関係機関		当事者・当事者団体・家族
	権利擁護関係団体・者		大学等		公共職業安定所
	保健所・保健センター		保育所		児童相談所
	身体障害者相談員		知的障害者相談員		民生・児童委員
	主任児童委員		地域住民代表		区福祉保健センター 1
	基幹相談支援センター	1	生活支援センター	1	地域ケアプラザ
社会福祉協議会		その他		合計	21
年間目標	拠点機能についての理解を深め、各事業所がその事業所でできる役割について考えられるようにする。				
月	活動内容				会議開催日時
4月					
5月	地域生活支援拠点の説明、事例検討・共有の依頼、情報共有				5月11日
6月					
7月	事例検討（入所からグループホームへの移行）				7月13日
8月					
9月	GH交流会（人材確保、人材育成のための良い取り組みの共有、アイデア出し）				9月14日
10月					
11月	事例検討（事例を通して拠点を考える。アイデア出し）				11月9日
12月					
1月	事例検討（GHで暮らすシングルマザー）				1月11日
2月	研修（地域支えあい研修共催 区作連・自立協について）				2月7日
3月	次年度に向けての検討				3月14日
連携・協働による課題解決の仕組み	部会でできたこと・やったこと				
	<ul style="list-style-type: none"> 事例検討を通して、地域課題を考え、アイデア出しができた。アイデアは他のケースにも通じた内容で、それぞれの現場で生かせる。現場の意見が聞ける機会となった。GH交流会を実施できた。 整備計画と自立協の関わりが持っている。 				
連携・協働による課題解決の仕組み	運営上の課題				
	<ul style="list-style-type: none"> アイデア出しを受けた意見の整理ができていない。具体的な取り組みにつなげていきたい。 目標は拠点整備の理解を進めることだが、進まない。工夫が必要。 出席者が固定している。増やしたい。 				
区域でシェアしたい取組			市域で共有・検討したい課題		
			<ul style="list-style-type: none"> 地域生活支援拠点コーディネーターが必要。 		